

第50回全国高等学校総合文化祭

あきた総文2026への参加



高等部は、8月1日（土）に秋田市文化創造館で行われた「第50回全国高等学校文化祭・特別支援学校部門」に参加しました。特別支援学校部門、生徒実行委員副委員長の佐藤恋羽さんをはじめ、高等部1、2年生は、作業学習製品販売や発表鑑賞を行いました。高等部3年生は、ステージ発表で「郷土芸能天神あやとり」を披露しました。

また、美術部は、美術工芸部門の実行委員として秋田県立近代美術館において、生徒実行委員として2日間（7月28、29日）受付・救護・作品管理業務を行いました。

作業学習製品販売では、1、2年生がクラスごとに時間を設定し役割分担（チラシ配り、買い物かご配付、商品の説明、会計、袋詰め）して販売活動を行いました。「便利な『ぐるっとホルダー』はいかがですか」と呼び掛け使い方を実演したり、生徒が交代で販売フロア内のお客様にマイクを使用して販売案内を行ったりしました。5つの作業学習班の総売上が、およそ8万円と過去最高の売り上げとなりました。（陶芸窯が壊れ陶芸班は販売できなかったのですが・・・）

「郷土芸能天神あやとり」の発表では、生徒の歌う「笹子小原節」に合わせてあや棒を操ったり太鼓を演奏したりしました。大観衆の中、練習の成果を発揮し会場から大きな拍手をいただきました。

夏季休業中でしたが、高等部出校日として全員参加した「総文あきた2026」は、大成功で終わることができました。

